

看護のチカラ

2018年 年間総索引

1月1・15日合併号 (No. 485)～12月15日号 (No. 506)

《特集などのメイン記事》

※病院名、企業名および役職等は掲載時点の
名称のため現在とは異なる場合があります。

1月1・15日号 No. 485

■特集 新春特別企画 看護職の働き方 看護部長が語る2018年の重点施策は

離職率の改善に向け、応募・募集時のミスマッチと入職後のメンタルサポートに取り組む

医療法人 育和会 育和会記念病院 看護部長 奥谷正子

“看護は楽しい”をやりがいに～看護職としての働き方改革の第一歩～

茨城県厚生農業協同組合連合会 茨城西南医療センター病院 副院長兼看護部長 宮本留美子

イムス葛飾ハートセンターの取り組み～働き続けられる職場環境づくり～

医療法人社団 明芳会 イムス葛飾ハートセンター 看護部長 小原かおる

看護の将来を担う管理監督者のキャリア支援

社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会茨木医療福祉センター 大阪府済生会茨木病院 看護部長 田中典子

WLB推進による勤務環境の改善の取り組み～笑顔で働ける病院・辞めない職場づくりを目指して～

公益財団法人健和会 健和会京町病院 総看護師長 西 節代

できることから、看護職の労働環境の整備推進を

社会医療法人 医翔会 札幌白石記念病院 看護局長 鶴谷紀子

師長のWLB、メンタルサポート体制構築に取り組む

茨城県厚生農業協同組合連合会 総合病院 土浦協同病院 副院長兼看護部長 猪瀬留美子

看護職のキャリアアップ支援～在宅療養推進のための人材育成の面から～

医療法人創治 竹本病院 看護部長 竹中茂代

看護スタッフのグローバル化を図る挑戦の年

公益財団法人 日産厚生会 玉川病院 看護部長 嘉茂すみ代

看護職のキャリア支援について

東京医科歯科大学医学部附属病院 副院長兼看護部長 川崎つま子

人を大切に、笑顔で働き続けられる職場をつくる

医療法人社団 森と海 東京 東京蒲田病院 副院長兼看護部長 佐藤由美

魅力的な病院であり続けるために

社会福祉法人恩賜財団済生会支部東京都済生会 東京都済生会向島病院 看護部長 佐久間あゆみ

WLB推進のために取り組んできた5年間の成果

豊川市民病院 看護局長 柳生逸子

看護専門職として取り組んでいける姿勢を支援していきたい

地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院 副院長兼看護部長 中野真寿美

夜勤・交代制の改善とジェネラリスト支援

医療法人社団 三誠会 北斗わかば病院 地域医療連携室・退院支援室室長 加納江理

看護職としてのやりがいを生み出す仕組みづくり

社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院 看護部長 小柳貴子

看護の道を志す、若い人材に心を配って

医療法人社団哺育会 横浜相原病院 看護部長 古口尚美

患者さんに寄り添い職員にも選ばれる病院を目指して

医療法人 敬愛会 リハビリテーション天草病院 看護部長 荒井さき子

■調査 2017年度 医療機関における看護職員等の「夜勤実態調査」集計結果 日本医療労働組合連合会

■要望書を提出 一般入院基本料の新たな評価体系（案）を受けて日看協が要望書を提出 日本看護協会

編集部

2月1日号 No. 486

■インタビュー 日本看護協会 会長 福井トシ子氏 —2025年を踏まえ— 期待に応えられる看護実践能力を

編集部

■改定情報 看護師の視点でみた2018年度診療報酬・介護報酬同時改定 —キーワードは入退院支援と医療・介護連携強化

メディカル・テン 代表 宮坂佳紀

■講演報告 第53回 全国病院経営管理学 2018年 医療・介護報酬同時改定に臨む—4専門委員会講演報告から—

医事業務委員会 事務職員に求められる施設基準管理

医療法人社団青雲会 北野台病院 医事課長 鈴木達也

看護業務委員会 ほとんど在宅、ときどき入院をめざして

公益財団法人 湯浅報恩会 泉堂綜合病院 副総看護科長 先崎千恵子

経営企画委員会 地域医療体制における中規模病院の病床機能選択の検討事例

公益財団法人 湯浅報恩会 寿泉堂綜合病院 経営・システム企画室 係長 堀川広明

リハ専門委員会 患者が理想とするリハの在り方

社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 リハセラピスト部門 部長代行 村山幸照

2月15日号 No. 487

■実践事例 介護施設で活躍する看護職 専門職としての強みを活かす

看護部長が旗振り役となりターミナルケア委員会設置 現場実践によって介護職員の理解が深まる

医療法人 一成会 介護老人保健施設 かわぐちナーシングホーム

9年ぶりに2人の新人が入職 ベテラン看護師の指導方法に戸惑う 1年後一職場のリーダーとしてたくましく成長

医療法人社団愛友会 介護老人保健施設 ナーシングプラザ流山

食事支援—看護師のスタンス 介護支援員の不安に応えて 業務内容の改善や勤務時間帯の見直しを図る

社会福祉法人 あぐりす実の会 高齢者福祉施設 大地の丘

■特集 ^{あなた}管理者の部下指導はそれでいいんですか？ その指導は、常識にとらわれていませんか

人材育成コンサルタント 守谷雄司

■調査速報 2017年 病院賃金実態調査 集計結果 産労総合研究所 附属 医療経営情報研究所調査

日本賃金研究センター／医療経営情報研究所 主任研究員 篠塚 功

3月1日号 No. 488

■特集 第56回 全国自治体病院学会 演題から 退院支援の取り組み

集中治療室（HCU）における退院支援の取り組み

地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院 HCU看護師長 川井悦子

病棟への退院支援職員配置による効果

地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院 医療支援センター 総合相談室 師長 松中裕子
副看護部長 中林八千代

退院支援システム定着化に対する病棟看護師の取り組み

球磨郡公立多良木病院企業団 看護師 菊池侑子

退院調整看護師と病棟看護師とで取り組む退院支援カンファレンスの効果

地方独立行政法人神戸市市民病院機構 神戸市立西神戸医療センター 外来西主任看護師 中村真理

■施設基準関連情報 施設基準の管理

事務の視点から見た看護部門と協力して行う施設基準管理

医療法人社団青雲会 北野台病院 医事課長／日本施設基準管理士協会 理事 鈴木達也

様式9の誤りやすい事例と対応策について

社会医療法人輝城会 医療・介護経営研究所 所長／日本施設基準管理士協会 理事 竹田和行

■調査速報2 2017年 病院賃金実態調査 集計結果 産労総合研究所 附属 医療経営情報研究所調査

日本賃金研究センター／医療経営情報研究所 主任研究員 篠塚 功

3月15日号 No. 489

■特集1 拝見 看護のチカラ 東京都済生会向島病院 地域密着型病院の取り組み

「地域にかけがえのない病院」となるために

院長 高橋幸則

地域密着型病院としての役割を果たす足場かけ～看護部が掲げた3つの視点～

看護部長 佐久間あゆみ

地域密着型病院における急性期病棟の役割と取り組み

病棟師長 鶴浦真澄

地域包括ケア病棟における役割意識の変化と実践から得たこと

病棟師長 松野 芳／病棟主任 山本久美子

病院と職員の特徴に合わせた教育計画の工夫

教育担当師長 松島優子

療養生活を支える外来看護支援

外来師長 石井和枝

■特集2 第56回 全国自治体病院学会 演題から ベッドコントロールの取り組み

ベッドコントロール師長専従化に向けた取り組み

地方独立行政法人 奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター 副院長兼看護部長 杉元佐知子／
看護副部長／患者支援センター 副センター長 甲田涼子

看護師長による効果的な病床管理～ベッドコントロール・ミーティングの実施～

公立陶生病院 看護管理部長 水野康子

■視察記 アジアの介護事情 ミャンマー編

社会福祉法人櫻会 旭台病院 看護部長 磯山侯子

4月1日号 No. 490

■特集 こうして進める今年度のオリエンテーション研修と配属後の育成指導 新人看護職員を鍛える・活かす

事例1 基本技術習得はOJTで ロテーションで他病棟の看護を経験 新人指導の要一ブリブリ会による目標設定と評価

鳥取大学医学部附属病院 救命救急センター 看護師長 森 輝美／副看護師長 足立好美／看護師 清水麻里

事例2 多職種合同による研修効果 グループで院内探索—各部署の魅力を発表 配属後はメンターナース中心に育つ環境を推進

- 事例3 座学中心から体験学習へ チーム編成によって看護課題の解決を促す 配属後は看護スタッフ全員で育てる職場風土を
社会医療法人信愛会 駿生会脳神経外科病院 副院長 出雲幸美
- 事例4 患者の目線で疑似体験を 各自に年間目標を設定させ6カ月後に評価 課題はプリセプター役となる中堅看護師層の不足
医療法人社団済安堂 井上眼科病院 名誉看護部長 大音清香

■Q&A 講座 看護現場でいつも頭を悩ます諸問題Q&A

医療法人社団 森と海 東京 東京蒲田病院 副院長兼看護部長 佐藤由美

4月15日号 No. 491

■インタビュー 昭和女子大学 理事長・総長 坂東真理子氏 看護の品格

編集部

■特集 看護補助者の育成と活用

解説 看護補助職の雇用と採用に関する留意点Q&A

特定社会保険労務士 福島通子

事例1 助手ラダー制度導入により意欲喚起

マツダ株式会社 マツダ病院 看護部長 尾崎仁美／看護師長 原田あいこ

事例2 看護チームの一員として、看護助手に主体的な働き方を期待

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院 総看護部長 内田明子／看護課長 山下信子

事例3 看護助手のリーダー制度で自ら業務改善を推進してゆく意識づくりを

社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院 看護部長 小柳貴子

■寄稿 全職員が辞めずに働き続けられる勤務環境改善の取り組み

公益財団法人健和会 戸畑けんわ病院 総師長 野上真利

5月1日号 No. 492

■学会報告 いまだからこそ、管理者としてのリーダーシップを考える

全国病院経営管理学会 平成29年度 看護業務委員会集談会

基調講演 看護管理者になぜリーダーシップが必要か、リーダーシップに必要な要素

オーセンティックス 代表取締役 高田 誠

事例発表1 ケース（1）看護師長

公益財団法人 日産厚生会 玉川病院 看護師長 武本千恵美

事例発表2 ケース（2）副看護部長

社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 看護部 副部長 前山健人

事例発表3 ケース（3）看護部長

社会福祉法人 仁生社 江戸川病院 看護部長 田中美香

■Q&A 講座 中小病院で看護部長が直面し困ったことを解決するためのQ&A

看護と介護の研修実施 体験学習ファシリテーター 相澤晴代

5月15日号 No. 493

■特集 拝見 看護のチカラ 医療法人博仁会 志村大宮病院 病院を中心としたまちづくりを目指して

地域包括ケアの推進に向けて

志村フロイデグループ 理事長 鈴木邦彦

急性期から生活期・終末期を担う看護・介護部実現のために～地域と病院をつなぐ全方位型看護・介護部を目指して～

医療法人博仁会 看護・介護部長 高宮一枝

15年目に考える「リハビリ看護の力」

志村大宮病院 回復期リハビリ病棟 科長 加藤紀和子

地域に貢献できる看護職の教育を目指して

茨城北西看護専門学校 副校長 吉原ます子

地域に根差したサービス提供と家族支援

おおみや訪問看護ステーション 管理者 横田美代子

社会福祉法人の看護職員の取り組み

地域づくり・まちづくり

社会福祉法人博友会 看護・介護部長 秋山はる江

ひたちなか訪問看護ステーション 管理者 富永信子

■研修手法 なぜ看護研修手法として「レゴ®ブロック」に着目したか

Office CANAAN 代表 山田奈津美

■資料 2017年 病院賃金実態調査 集計結果 産労総合研究所 附属 医療経営情報研究所調査

6月1日号 No. 494

■特集1 在宅療養支援 いま私たちにできること

インタビュー 利用者の日常生活を整え「普通に暮らす」を支える

ラポールあい 訪問看護ステーション 代表 野中美保子

事例 看護師が実践する退院支援 ときどき入院、ほぼ在宅に向けて

一般財団法人 芙蓉協会 聖隷沼津病院 看護部長 藤田晴美

■特集2 臨床の現場対応力向上に向けた看護師の教育力育成 Q&A

職場環境編：人材育成における職場環境

個人育成編：人材育成における個人要因と研修計画

医療法人おもと会 大浜第一病院 副院長兼看護部長 津嘉山みどり／教育担当看護科長 長嶺真子

6月15日号 No. 495

■特集 夜勤・交代制勤務の改善

事例1 夜勤16時間から12時間体制へ その環境整備に向けた取り組み

公益財団法人 日産厚生会 玉川病院 看護部長 嘉茂すみ代

事例2 働き方の意識改革をベースに業務改善など夜勤の負担軽減を推進

医療法人社団 森と海 東京 東京蒲田病院 副院長兼看護部長 佐藤由美

事例3 夜勤者の心身負担の軽減へ向けて仮眠取得の徹底を図る

社会医療法人 医翔会 札幌白石記念病院 看護局長 鶴谷紀子

事例4 新設した「スーパー早番勤務体制」 結い返しの互助精神で支え合う

医療法人 敬愛会 リハビリテーション天草病院 看護部長 荒井さき子

7月1日号 No. 496

■特集1 名古屋第一赤十字病院 高度急性期病院における看護部門の役割

—こだわりのある看護を実践— ～看護・成長・働き方 3つのこだわり～

名古屋第一赤十字病院の看護部が大切にしているこだわり

副院長兼看護部長 坂之上ひとみ

多職種チームで取り組む、小児造血細胞移植後長期フォローアップ外来

小児医療センター 係長 寺山知子

NICU/GCU の特性を踏まえた災害対策～実践能力を高める～

NICU 看護師長 平岩美緒

自分らしいお産の実現に向けて～総合周産期母子医療センター院内助産「バースセンター」での実践～

バースセンター 係長 助産師 柴田幸子

高度急性期病院における院内トリアージの取り組み

初療室 係長 柚木さよ

褥瘡予防対策としての体圧分散マットの選択

看護部 係長 褥瘡管理者専従看護師 伊藤真粧美

感染管理研修～看護職一人ひとりが実践できるために～

感染管理室 看護副部長 高坂久美子

適応支援と成長に合わせた新人看護職員教育プログラム

看護部 看護副部長 川瀬とし子

新人看護職員の看護技術習得のための体制づくり

中央手術室における当直体制から2交代制勤務への移行

教育研修室 看護師長担当 上田美寿代

職員のメンタルサポートへの取り組み

中央手術室 看護師長 近森清美

育児短時間制度利用者の働き方改革

こころの相談室 係長 服部希恵／

総括看護副部長兼バースセンター長 真野真紀子

- 特集2 拝見 看護のチカラ 三井記念病院 医療の力(ちから)なくして看護のチカラなし
院長、診療部長、看護部長のメディカルトライアングルチーム
私が目指す医療「患者とともに生きる」

東京大学医学部 名誉教授／三井記念病院 前院長 高本真一

医療における看護

賛育会病院 内科部長／三井記念病院 前呼吸器内科部長 吉村邦彦

患者とともに生きる医療の実現に向けて

副院長・看護部長 井上由美子

7月15日号 No. 497

- 調査速報 「看護部門の人事管理と人材育成」に関する調査〔本誌調査〕より
看護スタッフへの意欲向上策とその工夫

編集部

- 特集 看護のチーム力を発揮させ、やる気を引き出させるために……
その動機付けQ&A

ケイツーマネジメント 代表 葛田一雄

- 資料 2017年 病院賃金実態調査 集計結果 産労総合研究所 附属 医療経営情報研究所調査

- 看護の日 第8回「忘れられない看護エピソード」入賞作品発表会

8月1・15日号 No. 498

- 本誌調査
「看護部門の人事管理と人材育成」に関する調査 結果報告

編集部

解説 「人」が育つために、やりがいのある職場づくりを！

JA かみつが厚生連 上都賀総合病院 副院長・看護部長 齋藤由利子

- レポート 「看護が“看護”であるために～時代に合わせて変化する役割～」
日本看護協会 全国看護師交流集会Ⅰ～リレートークから

編集部

9月1日号 No. 499

- 特集1 拝見 看護のチカラ 医療法人社団 森と海 東京 東京蒲田病院
地域に根差して広がる看護のチカラ
患者さんと職員の笑顔があふれる環境を

院長 小山 豊

良質な医療・看護を提供する信頼される病院を目指して

事務部長 遠藤寿雄

地域の皆さまから愛される病院・看護部になるために

副院長兼看護部長 佐藤由美

クリニカルラダー導入までの軌跡と今後の取り組み

副看護部長兼3、4階病棟師長 横溝孝美

地域に必要とされる療養病棟を目指して

副看護部長兼 5、6 階病棟師長 米満順子

■特集2 認知症ケア 私はこう考える

岐阜認知症ケア研究会

はじめに

岐阜認知症ケア研究会 代表／看護と介護の研修実施 体験学習ファシリテーター 相澤晴代

認知症ケアの本質は「添うこと」

医療法人白水会 白川病院 看護・介護部 看護師 中島正子

尊厳ある認知症ケアを目指して

医療法人白水会 白川病院 白川在宅総合ケアセンター 介護福祉士 安江千伴子

患者、家族、職員の良い関係を目指して

医療法人白水会 白川病院 看護・介護部 看護師 藤井長生

認知症の方が自宅で安心して生活が続けることができる援助

白川町在宅介護支援センター ケアプラン白川ケアマネジャー 塚本佐知子

認知症になっても大丈夫、と思えるケアを目指して

医療法人白水会 白川病院 リハビリテーション科 理学療法士 西之園幹夫

■特別寄稿 看護の専門性を看護部理念に重ねて取り組む一患者さんのために戦える看護師に—

地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院 副院長兼看護部長 中野真寿美

9月15日号 No. 500

■特集 看護部門の広報力

松山市民病院看護部における広報企画課の役割と取り組み 看護部の視点から地域に向けた多様な情報発信を目指して

一般財団法人 永頼会 松山市民病院 看護部長 三笠照美

広報に特化した委員会の活動 次世代の人材確保に向けて 中高生の看護体験で看護の魅力を伝える

東京医科大学茨城医療センター

看護部長は広報マン

JA 山口厚生連 総務部 看護統括 上田幸子

■認知症レポート 地域のコミュニティカフェ見て歩記(あるき)

お喋りカフェ希望 参加者全員が語り合うカフェ

水戸市西部高齢者支援センター センター長／看護師 石橋さつき

笑福カフェ 認知症の正しい知識の普及を目指して

ライフファイン デイサービス笑福 代表取締役／看護師 加賀谷裕子

オレンジカフェ「結」 認知症の人やその家族と地域を結んで

石岡市キャラバンメイト連絡会 会長 田中良和

■学会報告 第68回日本病院学会から—

WLB 推進の課題、認知症患者への対応など 看護現場での取り組み事例

編集部

■取材レポート 日本看護協会 小児在宅移行支援指導者育成研修の概要

編集部

■本誌調査 「看護部門の人事管理と人材育成」に関する調査から

働き方改善策と看護の質の向上策

10月1日号 No. 501

■特集 業務改善による時間と労力の軽減

事例1 動線短縮によるベッドサイドケアの充実～分散型看護拠点の活用がもたらした多職種連携と業務改善意識～

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 副院長・看護部長 中島成子

事例2 データ活用によるPNS業務の評価と勤務開始前の「情報収集時間」の削減

福井大学医学部附属病院 副看護部長 五十嵐行江

■学会報告 第68回日本病院学会 一般口演（演題）から

看護管理者の挑戦～看護部が一丸となって取り組む病床管理～

社会医療法人景岳会 南大阪病院 看護師長 日高加代／小成瑞穂／立和田真理子／平山久美子
佐々野澄子／田原しのぶ／渡邊美津江

異なる勤務形態で働く看護職員の職務満足度の比較

社会医療法人愛仁会 明石医療センター 看護部 宮崎真有／倉田愛子／小山圭代／谷西枝実／松本重衣／甲谷剛史
救急外来における在宅療養支援について～聖隷浜松病院 救急外来の実践報告～

社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院 救急外来 看護課長・家族支援専門看護師 加藤智子
看護係長心得 岩間陽子

■特別企画 80周年メッセージ～看護現場から

島を知る、島から学ぶ～島内唯一の病院—その役割を発揮するために～

公立社団法人 地域医療振興協会 公立久米島病院 看護部長 津波勝代

10月15日号 No. 502

■特集1 入退院支援 3病院の実践

事例1 入退院支援に向けた看護師の教育と多職種連携

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院 元入退院支援センター看護係長 石田千亜紀
入退院支援センター看護係長 川越久美子／看護副部長 入退院支援センター看護科長 矢野明美／副院長 看護部長 竹村華織

事例2 退院支援によって、どのような変化をもたらしたか

社会医療法人信愛会 吸生会脳神経外科病院 副院長 出雲幸美

事例3 中規模病院における入院支援の取り組み

社会医療法人青洲会 福岡青洲会病院 患者支援センター 入院支援担当 看護課長補佐 中村涼子
入院支援担当看護師 山南美那／外来看護課長 西ノ宮恵

■特集2 拝見 看護のチカラ 社会福祉法人 仁生社 江戸川病院

地域をリードする急性期病院の取り組み

21世紀の医療と介護

社会福祉法人 仁生社 理事長 加藤正弘

地域に根差した急性期医療の提供～ハッピーワーカーの実現～

社会福祉法人 仁生社 江戸川病院 看護部長 田中美香

江戸川病院の目指す「入退院支援」について

看護副部長 古嶋明美

専門職業人の育成を目指して教育として取り組んでいること

看護副部長 茅根貴博

PNS導入により、質の高い看護を提供できる看護部を目指して

看護師長 長濱恵美

多職種と連携してがんサバイバーシップを支援する

外来副主任 高澤佳江

手術室の看護管理者としての取り組み

看護師長 佐藤明美

■特別企画 80周年メッセージ～看護現場から

看護職は介護職の育成をどう支援していくか

医療法人社団葵会 南八王子病院 看護部長 野上美華子

■取材レポート 日本看護協会・埼玉県看護協会 看護師基礎教育を考える会

～将来の看護師育成のため、いまずべきことを考える～

11月1日号 No. 503

■特集 クリニカルラダー推進とOJTの活用

事例1 臨床実践能力を育てる OJTを実践する上での工夫～教育グループの新人支援と育て方～

地方独立行政法人 加古川市民病院機構 加古川中央市民病院 看護部 副看護部長 教育担当 岡野由美子

事例2 研修と連動した活用 ラダーごとの到達目標達成に工夫～今後は目標管理・評価と連動させ動機付けにつなげる～

医療法人和光会 在宅医療部 事務長・看護教育室長 篠田耕造
医療法人澄心会 岐阜ハートセンター 看護主任 加藤小代子

事例3 学習意欲と能力評価 部署ラダー活用がもたらした効果

～看護実践能力の標準化で職員の主体性を引き出し、管理者の指導が変わった～

名古屋市立大学病院 高度医療教育研究センター 特命センター長補佐 平岡 翠

■災害支援 西日本豪雨災害からみた医療支援活動

活動レポート 災害支援ナースとして～3つの視点で気付きを振り返る～

広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院 主任看護師 長見由美

■学会報告 第68回日本病院学会 一般口演（演題）から

コスト請求の簡略化を図ることにより看護の時間を増やす

社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 総合手術室 看護師 河村美里

患者情報収集能力向上を目指した病棟クラークの取り組み

社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 看護部病棟クラークグループ 内山哲彦／主任 藤原希美

看護師のキャリア開発支援～院内認定ナースプログラム導入の取り組み～

松山赤十字病院 地域医療連携室 看護係長 山本一恵

■特別企画 80周年メッセージ～看護現場から

がん専門看護師として地域に出て見えた看護師の課題

コパン訪問看護ステーション 管理者 田中雄大

■レポート 日本看護協会 看護職にとってなぜ勤務間インターバル確保が必要か

—看護職の夜勤負担に関する調査研究報告会—

11月15日号 No. 504

■特集 看護師に求められている新たなケア（看取りケア・グリーフケア）の実践

～究極の看護のチカラを発揮しなければならない～

●共に生きる～最期と死後を支えて～

株式会社ケイツーマネジメント 代表 葛田一雄

●智慧の集約が看取りケア

昭和大学 保健医療学部 看護学科 諏訪免典子

●グリーフケアは看護師の仕事

上智大学 総合人間科学部 看護学科 古江知子

■学会報告 平成30年度 全国病院経営管理学会 第1回リハ専門委員会報告会 リハに特化した患者満足度調査報告

●リハに特化した患者満足度調査報告

全国病院経営管理学会 リハ専門委員会 正幹事

社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 リハセラピスト部門 部長代行 村山幸照

●ADL 維持向上等体制加算と地域包括ケア病棟運営のコツ～リハビリテーション領域の生産性向上の観点から～

全国病院経営管理学会 リハ専門委員会 副幹事／社会医療法人財団新和会 介護事業部統括責任者・情報企画室長

八千代病院 総合リハビリセンター技師長（理学療法士）松山太士

●回復期リハビリテーション病棟における診療報酬改定の影響とその対応

社会医療法人財団白十字会 リハビリテーション部教育担当課長（佐世保地区）

耀光リハビリテーション病院 地域連携リハビリマネジャー（理学療法士）小川弘孝

●在宅生活を続けるためのリハビリテーション専門職の在り方を考える

～通所リハビリから地域資源の活用・通所リハ卒業を促進する～

社会医療法人青洲会 福岡青洲会病院 リハビリテーション部 部長

青洲会キャリア開発センター 副センター長補佐（理学療法士）諫武 稔

■特別企画 80周年メッセージ～看護現場から

夜勤専従勤務者の疲労感調査および意識調査

医療法人友愛会 盛岡友愛病院 看護部顧問 佐々木信子

■レポート 日本看護協会 ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）を目指して

編集部

12月1日号 No. 505

■特集 地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院の看護実践

協働のチカラを大切に、共に友に成長する組織を目指す！

患者さんを支える「協働のチカラ」を発揮するために

副院長兼看護部長 中野真寿美

糖尿病に関連したインシデント・アクシデント（IA）への取り組み—糖尿病チーム内IA検討会議の立ち上げ—

中央処置室 看護師 山崎優介

呼吸ケアチームの気管切開患者ラウンドによるOJTの成果—気管切開関連のインシデント低減を目指して—

ICU 主任看護師 鈴木美香

排尿自立を支援する排尿ケアチーム設置の効果

南4病棟看護師長 岩佐有美

病院から地域へつなげる非がん患者の緩和ケア

南2病棟 主任看護師 小林志津江

入院前から始める退院支援

入院支援センター 看護師長 古川明美

「退院後の生活が見える」看護師の育成

手術室 看護師長 松中裕子

看看・看介連携で進化—地域医療連携室ネットワーク—

医療支援センター 次長兼副看護部長 中林八千代

臨床倫理の4分割法で考える合同カンファレンス—安心して退院できる体制づくりを目指して—

北5病棟 看護師長 正田マユミ

新キャリアラダーの構築

TQMセンター 次長兼副看護部長 松原朱美

ナースエイド（看護補助者）教育の深化

総務担当 副看護部長 柏原稔子

「個々のチカラを大きなチカラ」にするチーム力を発揮できる組織を目指して

副院長兼看護部長 中野真寿美

■学会報告 第68回日本病院学会 一般口演（演題）から

超過勤務時間削減に向けた業務改善の取り組み

一般財団法人 恵愛会 聖隷富士病院 看護師 棚原麻美／病棟課長 末安木綿

院内職種間連携強化に向けた「チーム医療研修」への取り組み

トヨタ自動車株式会社 トヨタ記念病院 人材育成・CSGチーフエキスパート 住谷剛博

■特別企画 80周年メッセージ～看護現場から

地域包括ケア時代に向け、セクションを超えた看護の実践

南魚沼市立ゆきぐに大和病院 副看護師長 関 桃恵

■認知症レポート 地域のコミュニティカフェ見て歩記

自助と互助を叶えたい～励まし愛・喜び愛のあるカフェ～

石岡市まちかど情報センター ボランティアスタッフ（看護師）磯山侯子

がってんカフェ 出愛笑い愛～脳のエクササイズ「シナプソロジー」

Rise total support代表 理学療法士・シナプソロジーアドバンス教育トレーナー 所 圭吾

12月15日号 No. 506

■特集1 勤務時間の工夫による働きやすい職場環境づくり

土浦協同病院の師長会での働きやすさを目指した職場づくりの取り組み

～看護管理職の13時間交代制勤務に向け、環境整備をどう進めたか～

茨城県厚生農業協同組合連合会 総合病院 土浦協同病院 看護部 師長 宍戸正子
町立別海病院の勤務環境改善に向けた取り組みと検証～意識調査を踏まえた改善と見える化への取り組み～

町立別海病院 看護部長 竹中仁美
職員が生き生き働きやすい職場環境を目指した取り組み～勤務時間の工夫を中心に、お互いに認め合える組織づくり～
鳥取大学医学部附属病院 副看護部長 藤井春美

■特集2 拝見 看護のチカラ 社会医療法人きつこう会
地域に健康のたね（多根）まき
きつこうかいヘルスケアシステム（KHS®）

社会医療法人きつこう会 理事長 小川嘉誉
機能分化した施設の特徴を活かした人材育成
社会医療法人きつこう会 総看護部長 大崎和子
地域に置ける急性期病院としての役割を果たすために
社会医療法人きつこう会 多根総合病院 看護部長 大崎和子
患者さまの“見える”を支える～眼科専門病院における看護の取り組み～
社会医療法人きつこう会 多根記念眼科病院 看護部長 酒井まゆみ
施設間連携強化と患者のADL改善に向けた取り組み
社会医療法人きつこう会 多根脳神経リハビリテーション病院 看護部長 川崎いづみ
これからの慢性期医療の看護・介護を見据えた人材育成
社会医療法人きつこう会 多根第二病院／多根介護老人保健施設てんぼーざん 看護部長 富山洋子
安心してお帰りなさい～断らない訪問看護の実践～
多根訪問看護ステーション 所長 吉田美登利

■特集3 地域を支えるために「ハートフルな病院」を目指して～街づくり・人づくり・想い出づくり～
永生会みなみ野病院開設に伴う組織運営での看護、事務の活躍と今後への期待

院長 飯田達能
連携と協力のもとに、地域に頼りにされる病院を目指す
副院長・看護部長 安藝佐香江
動き始めたみなみ野病院～地域の信頼と期待に応えて～
事務部長代理 中野雄介

■レポート 東部・伊豆地区脳卒中地域連携パス協議会 第4回 看護部会
脳卒中患者に対する人生の最終段階における意思決定支援

《1日号連載》

新米看護師長が遭遇した12のケーススタディー 2018年4月1日号スタート

東京都済生会向島病院 看護部長 佐久間あゆみ

- | | | | |
|------------------|--------|----------------------|------|
| ①看護管理者の「重圧とやりがい」 | 4.1 | ⑥問題解決の実践と継続をサポートする | 9.1 |
| ②看護管理者のリーダーシップ | 5.1 | ⑦後輩看護師の育成方法 | 10.1 |
| ③管理者が持つ問題意識の視点 | 6.1 | ⑧後輩へのチャンスの与え方と支援 | 11.1 |
| ④目的と方法のとらえ方 | 7.1 | ⑨指導の効果、相手はどう変わりましたか？ | 12.1 |
| ⑤看護管理者の問題解決力の育成 | 8.1・15 | | |

厚生行政情報ファイル 2018年4月1日号スタート

編集部

- | | | | |
|----------------------------------|-----|----------------------------|-----|
| ①2018年度診療報酬改定を答申
入院基本料を再編・統合へ | 4.1 | 厚生労働省が医師の労働時間短縮で取り組み要請 | 5.1 |
| ②静脈採血など原則医師以外が実施を | | ③看護基礎教育の見直し開始 カリキュラム変更を視野に | 6.1 |
| | | ④新たなカリキュラムは2022年度から | |

看護基礎教育検討会	7.1
⑤特定行為研修を医療計画に43道府県が記載 16県では数値目標も	8.1・15
⑥医師から他職種のタスク・シフティング 医療機関で差大きく	9.1
⑦消費税負担増への診療報酬対応	

補填率の低さが課題に	10.1
⑧看護基礎教育検討会が准看護師ワーキンググループの 検討内容を了承	11.1
⑨看護職員の需給分科会が再会 需給推計を医療計画に反映	12.1

認知症の人と家族にとっての治療とケア 2018年4月1日号スタート

①軽視されがちな認知機能が低下した入院患者の意思表示 東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 伊東美緒	4.1
②認知症の人の将来の治療選択について考える 東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 島田千穂	5.1
③どうすれば認知症の人の意思を尊重したことになるのか —ある介護者たちの抱えた葛藤— 大阪市立大学都市文化研究センター 研究員 木下 衆	7.1
④生活史によって分かること、分からないこと 東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 平山 亮	8.1・15

⑤認知症の患者と家族への退院後の生活を見据えた関わり ～訪問看護の立場から～ 前原ハート訪問看護ステーション 看護師 舞鶴史絵	9.1
⑥超高齢社会における急性期の役割 ～クリティカルケアの視点から～ 東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部 看護学科 藤村朗子	11.1
⑦認知症の人の代弁者として～介護支援専門員の立場から～ 青森県立保健大学 健康科学部社会福祉学科 児玉寛子	12.1

医療機関の個人情報保護基本と対応 2018年10月1日号スタート

MS&AD インターリスク総研株式会社 特別研究員 本田茂樹

①地域包括ケア時代あらためて見直したい個人情報保護法	10.1
②患者の個人情報を入手する段階のポイント	11.1

③個人情報の利用に伴う管理体制のポイント（その1）	12.1
---------------------------	------

こうめの人物記 2011年4月1日号スタート

春馬こうめ

⑧1「その話、ココです!」グラハム・ベル	1.1・15
⑧2「指導の仕方にご注意を!」日馬富士	2.1
⑧3「年齢に合った努力」葛西紀明	3.1
⑧4「すごさが与える疎外感の力」藤井聡太	4.1
⑧5「へたな気遣いはやめにしましょう」安倍昭恵	5.1
⑧6「言顔一致」麻生太郎	6.1
⑧7「親心の『種』の行方」姑X	7.1

⑧8「本物をつくるプロデュース力」安室奈美恵	8.1・15
⑧9「今でしょ、の『今』とは」林修	9.1
⑧9「イメージ縛り」野村萬斎	10.1
⑧9「大切なことは、ぜんぶここにある」さくらももこ	11.1
⑧2「あなたは来年の自分に何を期待しますか?」前澤友作	12.1

真理先生の今月のお勧めの1冊 2015年1月1・15日号スタート

四天王寺大学 教授 今井真理

③7残酷すぎる成功法則 9割まちがえる「その常識」を科学する	1.1・15
③8一〇三歳になってわかったこと 人生は一人でも面白い	2.1
③9えがないえほん	3.1
④0未来の年表 人口減少日本でこれから起きること	4.1
④1一流の頭脳	5.1
④2最強の野菜スープ 抗がん剤の世界的権威が直伝!	6.1

④3バンダと犬	7.1
④41分で話せ 世界のトップが絶賛した 大事なことだけシンプルに伝える技術	8.1・15
④5スタンフォード式疲れない体	9.1
④61日1ページ、読むだけで身につく世界の教養365	10.1
④7大家さんと僕	11.1
④8クスリ絵 心と体の不調を治す神聖幾何学とカタカムナ	12.1

職場のトラブルを防ぐ労基法入門 2017年4月1日号スタート

株式会社コンクレティオ 代表取締役 社会保険労務士 三塚浩二

⑩休職・復職	1.1・15
⑪勤務規程	2.1
⑫管理監督者	3.1
⑬定年退職	4.1
⑭育児・介護休業	5.1

⑮安全衛生	6.1
⑯出退勤	7.1
⑰能力開発	8.1・15
⑱懲戒処分	9.1
⑲労務管理の留意点	10.1（最終回）

グリーフケア&難病看護 2018年1月1・15日号スタート

上智大学 総合人間科学部 看護学科 古江知子

①グリーフケアに至る想い	1.1・15
②求められている看護師によるグリーフケア	2.1
③悲嘆と向き合う	3.1
④グリーフケア提供者となるためには	4.1

⑤死別だけではない悲嘆の誘因となる喪失体験	5.1
⑥難病患者に対するグリーフケア —心のケアとして聴くこと—	6.1（最終回）

キャリアパスに連動した評価基準と処遇 2018年4月1日号スタート

筑波メディカルセンター病院 副院長・法人看護部門長 山下美智子

- ①全職種共通「キャリアパス」——その構築の経緯と運用——4.1
- ②キャリアパスと目標管理の連動と実際——5.1
- ③キャリアパスと教育および処遇との連動——6.1（最終回）

Dear 看護師さん 在宅でより良く暮らすための支援を考える 2017年6月1日号スタート

一般社団法人 日本介護支援専門員協会 常任理事／株式会社 ケアファクトリー 代表取締役 主任介護支援専門員 能本守康

- ⑧少子・高齢社会の現状と医療・介護連携について——1.1・15
- ⑨退院前カンファレンスの活用について——2.1
- ⑩報酬改定に見る今後の医療・介護連携の具体について——3.1
- ⑪事例で見る医療・介護連携の実際（前編）——4.1
- ⑫事例で見る医療・介護連携の実際（後編）——5.1（最終回）

身体・認知機能が低下した人とその家族に看護師ができること 2017年4月1日号スタート

- ⑩「その人らしいケア」に唯一の正解はあるのか
東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 平山 亮——1.1・15
- ⑪家族介護の負担を感じる時
東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 伊東美緒——3.1（最終回）
- 東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 涌井智子——2.1
- ⑫疑問を言語化して共有することで、仲間がで組織が変わる
東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 伊東美緒——3.1（最終回）

2018年度がやってくる！ 情報ファイル 2017年5月1日号スタート

編集部

- ⑨7対1と10対1を再編統合へ
中医協、入院基本料を大幅見直し——1.1・15
- ⑩診療報酬本体は0.55%、介護は0.54%のプラス改定
- 2018年度予算、診療報酬は実質マイナス——2.1
- ⑪2018年度介護報酬改定を答申
介護医療院の報酬、療養病床上回る——3.1（最終回）

私の看護の軌跡 2017年6月1日号スタート

看護管理アドバイザー 近江谷キヌ子

- ⑧コ・メディカル兼看護部長、そして
有料老人ホーム施設長に——1.1・15
- ⑨今を生きる一私の「看護の軌跡」を振り返って——2.1（最終回）

《15日号連載》

私の看護のアフォリズム 2018年1月1・15日号スタート

- ①前進前進、そして又、前進
社会医療法人 西陣健康会 堀川病院 看護部長 矢田貴子——1.1・15
- ②全ての事象は偶然ではなく必然的なもの
社会医療法人石川記念会 HITO 病院 副院長 田淵典子——2.15
- ③仕事は腹をくくって、看護はセンスとアサーション
医療法人和同会 宇部西リハビリテーション病院
看護部長 長谷川京子——3.15
- ④看護のきらめきはなくなる。看護のきらめきが看護師を育てる。
一般社団法人 尾道市医師会 介護老人保健施設 やすらぎの家
副施設長 豊田眞子——4.15
- ⑤迷ったら迷わず原点に（松下幸之助）
独立行政法人 労働者健康安全機構 愛媛労災病院
看護部長 伊藤千鶴——5.15
- ⑥患者さんの言動には意味がある
医療法人朝陽会 美須賀病院 総看護師長 重見美代子——6.15
- ⑦患者に下の世話を頼まれる看護師になりなさい
公益財団法人 健和会 健和会京町病院 総看護師長 西 節代——7.15
- ⑧経験したこと全てが糧になる
イムス葛飾ハートセンター 看護部長 小原かおる——8.1・15
- ⑨「好きな看護を仕事に」もすてきだけれど、
魅力・やりがいを見つけ、どんどん看護が好きになる
加点式の看護もなかなかよい
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 東京都済生会
東京都済生会向島病院 看護部長 佐久間あゆみ——10.15
- ⑩何かを学ぶためには、自分で体験する以上に
いい方法はない（アルベルト・アインシュタイン）
独立行政法人地域医療機能推進機構 埼玉メディカルセンター
看護部長 井出志賀子——11.15
- ⑪子どもさんが小さいときは協力します。
成長したら協力してください
看護管理アドバイザー 近江谷キヌ子——12.15

Nursing spirit 2018年10月15日号スタート

関越中央病院 看護部長 小宮美恵子

- ①管理職の「思考転換」はスキルの1つ——10.15
- ②「視野を広げて」マネジメント——11.15
- ③組織の新陳代謝活性化対策
～会議運営を自分たちのものに～——12.15

データを活用した看護部の運営 2018年11月15日号スタート

長野赤十字病院 看護部 看護副部長 竹村豊子

- ① DiNQL への取り組み～データ収集の取り組みから分析へ～ 11.15
② DiNQL データを部署での目標管理に活用～看護部管理室の取り組み～ 12.15

新・師長の仕事術 2017年4月15日号スタート

JA かみつが厚生連 上野賀総合病院 副院長・看護部長 齋藤由利子

- ⑩ スタッフのキャリア開発 1.1・15
⑪ 主任を育て、共に成長しよう 2.15
⑫ 3大管理！安全管理・業務管理・人材管理 3.15
⑬ 師長が目指すべきタイムマネジメント 4.15
⑭ 今求められるベッドコントロールを再考する 5.15
⑮ 期待される師長のリーダーシップ 6.15
⑯ 組織力を高めよう 7.15
⑰ 多職種協働のマネジメントは師長!? 8.1・15
⑱ 師長の経営参画と看護管理指標 9.15
⑲ 師長の最大の仕事は人材育成 10.15
⑳ 全てはコミュニケーションから 11.15
㉑ すてきな師長になるために 12.15 (最終回)

認定看護師 今日也大活躍！～NTT東日本伊豆病院看護部の実践報告 2018年7月15日号スタート

NTT東日本伊豆病院 看護部長 塩田美佐代

- ① 当院の看護認定看護師—その育成と支援体制— 7.15
② 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の活動 8.1・15
③ 感染管理認定看護師の活動 9.15
④ 地域で活動する認知症看護認定看護師 10.15
⑤ 糖尿病看護認定看護師の地域での活動 11.15
⑥ 医療環境の変容と地域における認定看護師の役割と活動 12.15 (最終回)

The 世界遺産 2014年8月1・15日号スタート

社会保険労務士 鈴木昌義

- ㉑ フランス ストラスブール(3) 1.1・15
㉒ ロシア サンクトペテルブルク(1) 2.15
㉓ ロシア サンクトペテルブルク(2) 3.15
㉔ ロシア サンクトペテルブルク(3) 4.15
㉕ ロシア サンクトペテルブルク(4) 5.15
㉖ ロシア サンクトペテルブルク(5) 6.15
㉗ ロシア サンクトペテルブルク(6) 7.15
㉘ ロシア サンクトペテルブルク(7) 8.1・15
㉙ ロシア サンクトペテルブルク(8) 9.15
㉚ バリ、アントワープ(1) 10.15
㉛ バリ、アントワープ(2) 11.15
㉜ バリ、アントワープ(3) 12.15

Small データマイニング

編集部

- ㉟ ケアマネジャーは「医師」、医療関係者は「ケアマネジャー」が最も連携を取りにくいと回答 1.1・15
㊱ 大学生の働きたい組織の特徴 最も高い割合は「仕事と私生活のバランスを自分でコントロールできる」 2.15
㊲ 週1日以上運動する成人は1日未満の人より毎日の生活が「充実している」割合が高い 3.15
㊳ 40～70代の9割が認知症になったとき、誰かに知っておいてもらいたい 4.15
㊴ 外国人労働者と就業経験がある人は60%一緒に働いて最も良かったことは「日本以外の文化を知るきっかけになった」 5.15
㊵ 診察時間は十分—医師43.3%、患者25.0%医療情報提供に意識差 6.15
㊶ 妻の家事、夫の9割以上が合格点 夫の家事、妻の合格点は6割弱、4割強が「努力しよう」 7.15
㊷ 一般企業の新入社員の働き方志向「人並みで十分」が過去最高の61.6% 8.1・15
㊸ 映画館での鑑賞は減少傾向も有料動画配信サービスと映画館鑑賞は共存関係を築く 9.15
㊹ 独居の高齢者の男性、普段の会話頻度が「2週間に1回以下」15.0%、日ごろのちょっとした手助けで頼れる人「いない」30.3% 10.15
㊺ 乳がんを罹患したら、51%の人が仕事を続けたい年代によって不安要素に違いも 11.15
㊻ 男の子は「蓮」が3年連続の首位、女の子は「葵」が首位に返り咲き 12.15

看護・医療ニュース ア・ラ・カルト

編集部

介護医療院への療養病床等からの転換には支援策～人員、施設・設備、運営に関する基準省令を4月1日施行へ～「同一患者に複数医療機関からの訪問診療」が広がるか～2018年度診療報酬改定でルール見直しの可能性～薬剤の自己負担の在り方を検討～「市販薬との価格バランスなどを踏まえ引き上げ」論を受けて～ICTを導入したカンファレンスが診療報酬上で認められるか 1.1・15
糖尿病が「強く疑われる者」、「可能性を否定できない者」はそれぞれ約1,000万人～厚生労働省の2016年国民健康・栄養

調査報告～規制改革の考え方では「初診にも遠隔診療を導入すべき」／厚労省が看護師の特定行為研修シンポジウム開催／事故報告の約4割は「療養上の世話」に係るもの～日本医療機能評価機構の医療事故情報の集計～ 2.15
「輸血用血液製剤の使用時は安全確保措置を」～厚労省が通知、医療機関への周知徹底を求める～アレルギー疾患対策で都道府県拠点病院モデル事業実施へ～一般病院などへの診療支援や従事者研修などを担うモデル～看護職員による居宅療養管理指導の評価は廃止に～「ほとんど算定されていないた

め」～腎疾患対策で腎臓病療養指導士の育成など挙げる～ 厚労省の検討会が方向性～	3.15
看護師の特定行為研修を行う指定研修機関～新たに15機関を 指定～／勤務医労働実態調査2017～雇用契約に関する「契 約書がない」14.5%～／医療事故報告31件（2018年1月） ～累計件数は888件に～	4.15
老健局内に介護ロボット開発・普及推進室を設置～9人の専門 家を参与として任命～／看護職の健康と安全に配慮したガイ ドライン～心身の健康に影響を及ぼすリスクも紹介～	5.15
看護職員離職率、「正規雇用10.9%」で横ばい～2016年度の 実態／日本看護協会調査～／認知症介護のストレス対策研修 カリキュラム～介護労働安定センターが策定・公表～	6.15
看護師・介護職員の「全国を適用地域とした特定最低賃金」の	

患者の安全を看護の力でマネジメントしよう！ 2015年11月15日号スタート

名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 寺井美峰子

①患者確認の落とし穴～患者確認には2つの要素がある～	1.1・15	③医療事故調査制度への報告事例の分析による再発防止に 向けた提言より～看護に期待されていること～	6.15
②インシデントの経緯の把握に“出来事流れ図”を活用しよう！	4.15	④患者安全のための終わりのない改善の旅路を進む	10.15（最終回）

看護部長のための「これだけは知っておきたい」経営指標 2018年3月15日号スタート

渡邊会計事務所 所長 公認会計士／税理士／看護師 渡邊尚之

①今さら聞けない平均在院日数と病院経営の関係	3.15	⑤【初歩から解説】病院経営に深刻な影響を与えている 消費税問題（いわゆる損税問題）（前編）	7.15
②病院経営管理指標の効果的な活用方法	4.15	⑥【初歩から解説】病院経営に深刻な影響を与えている 消費税問題（後編）	8.1・15（最終回）
③診療報酬の回収を見届けていますか？	5.15		
④病院経営管理指標から適正な人件費・経費を考える	6.15		

認知症ケアの取り組み～穏やかな生活ができるケアに向けて～ 2018年3月15日号スタート

岐阜認知症ケア研究会事務局 代表／看護と介護の研修実施 体験学習ファシリテーター 相澤晴代

①短期記憶障害の方が安心して生活できる対応を目指して	3.15	④不安感のある認知症患者への寄り添うケアを考える	6.15
②易怒性のある認知症患者への関わりを考える	4.15	⑤物盗られ妄想のある患者の関わりを考える	7.15
③安静の必要性を忘れて、歩いてしまう患者への 関わりを考える	5.15	⑥職員の不適切な言動に、ケアを拒否する患者への 対応を考える	8.1・15（最終回）

人と向き合う人間力……あなたは大丈夫ですか？「看護のチカラ」はヒューマンスキルそのもの あなたの仕事力・人間力を高める14の力総点検 2018年6月15日号スタート

人材育成コンサルタント 守谷雄司

①1. 自覚力 2. 段取り力 3. リーダーシップ力 4. 気遣い力	6.15	8. モラルアップ力 9. レジリエンス力	7.15
②5. 言語力 6. 問題発見・解決能力 7. 時間力		③10. 補佐力 11. 自己抑制力 12. 自己洞察力 13. 実行力 14. 人柄力	8.1・15（最終回）

看取りケア&在宅ケア 2018年1月1・15日号スタート

株式会社 ケイツーマネジメント 諏訪免典子

①病棟と在宅における看取りケア	1.1・15	④誇りを自責に	4.15
②私の看取りケアの原点	2.15	⑤看取りケアの知恵（ただ今、一日暮らし）	5.15
③教育の最終章～看取りケアとは	3.15	⑥1つの命が教える看取りケア	6.15（最終回）

看護部組織の刷新と臨床の現場力の向上に向けて 2017年4月15日号スタート

医療法人おもと会 大浜第一病院 看護部長 津嘉山みどり

⑩システム思考～冰山モデルの活用～	1.1・15		2.15
⑪インストラクショナルデザインを看護管理に役立てる		⑫成果の収穫～学習する組織の文化を育む～	3.15（最終回）

看護管理の組織改革 & 看護師の行動変容 2017年10月15日号スタート

株式会社 ケイツーマネジメント 代表 葛田一雄

- ④看護職の自発的挑戦なくして——1.1・15 ⑥セルフ・エフィカシー & こころの棚田づくり——3.15 (最終回)
⑤チーム医療をチームケアのロールモデルとする——2.15

Book Review 2017年10月15日号スタート

編集部

- ③外国人介護職への日本語教育法 ④京都の訪問診療所 おせっかい日誌——12.15
ワセダバンドスケール (介護版) を用いた教え方——3.15

《1日・15日号連載》

介護現場レポート 2017年3月15日号スタート

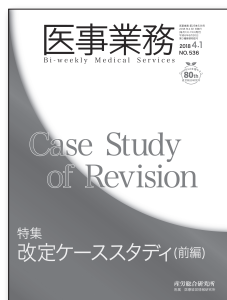
編集部

- ⑮ケアの標準化を目指し看護師による勉強会開催
レベルアップを図る
特別養護老人ホーム 洛和ヴィラ大山崎——3.1

看護情報 2017年4月15日号スタート

- ⑤サ高住のコミュニティナース ~サービス付き高齢者向け住宅で働く看護師奮闘記~
社会福祉法人 學会 サービス付き高齢者向け住宅 ケアタウンけやき
看護師・介護支援専門員・茨城県認知症介護指導者 磯山侯子——9.1
⑥エンドオブライフケアを考える
アメリカにおける意思決定支援と在宅看取り
ラプレツィオーサ伸子——12.1

医療経営情報関係
定期刊行誌

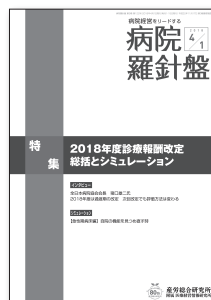


病院・診療所経営に直結する医事業務情報誌

医事業務

独自調査・窓口業務から経営参画、人材育成から患者サービスまで幅広い情報で経営管理をアシスト。

- 創刊 平成6年 (1994年)
- A4変形判/毎号64頁
- 毎月1日・15日発行 (月2回・年間22冊)
- 年間購読料 58,320円 (税込)

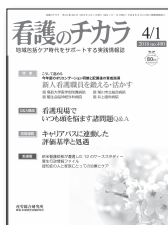


病院経営をリードする

病院羅針盤

全国の経営を担う方たちへのヒアリングをとおして見えてきた課題に対して、解決のヒントとなる具体的な情報や事例を紹介します。

- 創刊 平成27年 (2015年)
- B5判/毎号72頁
- 毎月1日・15日発行 (月2回・年間22冊)
- 年間購読料 55,080円 (税込)



看護のチカラ

地域包括ケア時代をサポートする実践情報誌

- 創刊 平成8年 (1996年)
- A4変形判/毎号72頁
- 毎月1日・15日発行 (月2回・年間22冊)
- 年間購読料 59,940円 (税込)

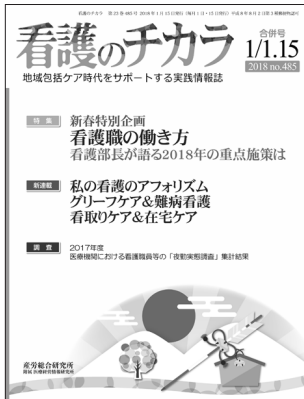
ご購入のお申し込み、ご相談はこちらまで

株式会社 産労総合研究所 読者サービス部
〒112-0011 東京都文京区千石4-17-10 産労文京ビル
tel 03-5319-3636 fax 03-5319-3614

ホームページからもお申し込みいただけます。 産労総合研究所 検索

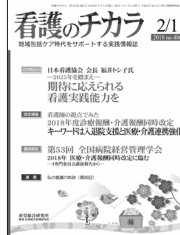
看護のチカラ

2018年1月1・15日号 (No.485) ~ 2018年12月15日号 (No.506)



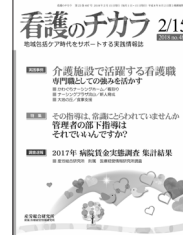
1月15日号
No.485

●看護職の働き方 看護部長が語る
2018年の重点施策は●2017年度 医療
機関における看護職員等の「夜勤
実態調査」集計結果



2月1日号
No.486

●日本看護協会 会長福井トシ子氏
—2025年を踏まえ一期待に応えられる
看護実践能力を●看護師の視点で
みた2018年度診療報酬・介護報酬同
時改定●講演報告 第53回 全国病
院経営管理学会 2018年 医療・介護
報酬同時改定に臨む—4 専門委員会
講演報告から—



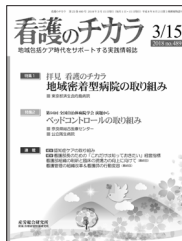
2月15日号
No.487

●介護施設で活躍する看護職 専門
職としての強みを活かす●管理者
(あなた)の部下指導はそれでいい
んですか?●2017年 病院賃金実態
調査 集計結果



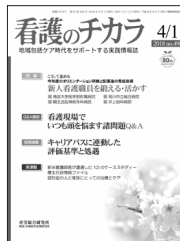
3月1日号
No.488

●第56回 全国自治体病院学会 演題
から 退院支援の取り組み●施設基
準関連情報—施設基準の管理●2017
年 病院賃金実態調査 集計結果



3月15日号
No.489

●拝見 看護のチカラ~東京都済生
会向島病院 地域密着型病院の取り組み
～●第56回 全国自治体病院学会
演題から ベッドコントロールの
取り組み●アジアの介護事情 ミヤ
ンマー編



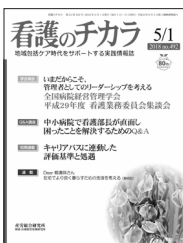
4月1日号
No.490

●こうして進める今年度のオリエン
テーション研修と配属後の育成指導
●看護現場でいつも頭を悩ます諸問
題Q&A



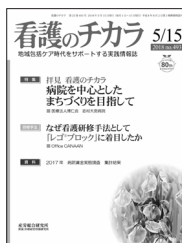
4月15日号
No.491

●昭和女子大学 理事長・総長 坂東
眞理子氏 看護の品格●看護補助者
の育成と活用●全職員が辞めずに働
き続けられる勤務環境改善の取り組
み



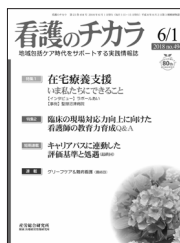
5月1日号
No.492

●いまだからこそ、管理者としてのリ
ーダーシップを考える●中小病院
で看護部長が直面したことを解決
するためのQ&A



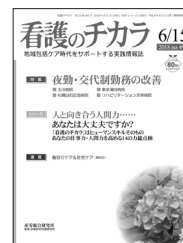
5月15日号
No.493

●拝見 看護のチカラ~医療法人博
仁会 志村大宮病院 病院を中心とし
たまちづくりを目指して～●なぜ
看護研修手法として「レゴ®ブロック」
に着目したか●2017年 病院賃金実
態調査 集計結果



6月1日号
No.494

●在宅療養支援 いま私たちにでき
ること●臨床の現場対応力向上に向
けた看護師の教育力育成Q&A



6月15日号
No.495

●夜勤・交代制勤務の改善

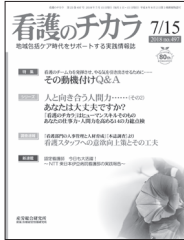
地域包括ケア時代をサポートする実践情報誌 看護部内のマネジメント、運営、看護情報、事例

2018年
年間総索引



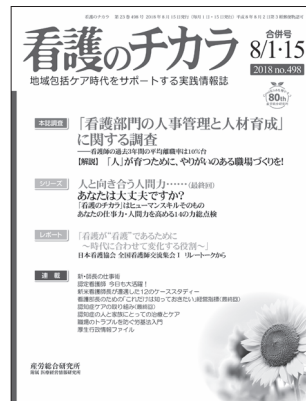
7月1日号
No.496

●名古屋第一赤十字病院 高度急性期病院における看護部門の役割—こびりついた看護を脱ぎ捨て—看護・成長・働き方—
●看護のチカラ～三井記念病院 医療の力（ちから）なくして看護のチカラなし 院長、診療部長、看護部長のメディカルトライアングルチーム—



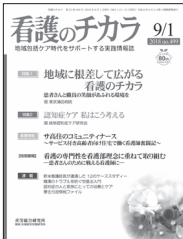
7月15日号
No.497

●「看護部門の人事管理と人材育成」に関する調査 [本誌調査] より看護スタッフへの意欲向上策とその工夫
●看護のチーム力を発揮させ、やる気を引き出させるために……その動機付けQ&A ●2017年 病院賞金実態調査 集計結果 ●第8回「忘れられない看護エピソード」入賞作品発表会



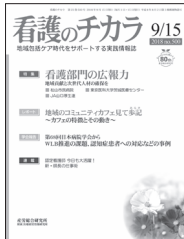
8月1・15日号
No.498

●「看護部門の人事管理と人材育成」に関する調査 結果報告 ●「看護が“看護”であるために～時代に合わせて変化する役割～」



9月1日号
No.499

●地域に根差して広がる看護のチカラ—
●看護のチカラ～医療法人社団 森と海 東京 東京蒲田病院 地域に根差して広がる看護のチカラ—
●認知症ケア 私はこう考える ●看護の専門性を看護部理念に重ねて取り組む—患者さんのために戦える看護師に—



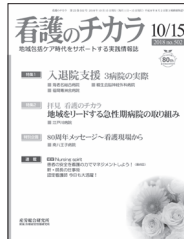
9月15日号
No.500

●看護部門の広報力 ●地域のコミュニティカフェ見えて歩記 ●第68回日本病院学会から—WLB推進の課題、認知症患者への対応など 看護現場での取り組み事例 ●日本看護協会 小児在宅移行支援指導者育成研修の概要 ●「看護部門の人事管理と人材育成」に関する調査から 働き方改善策と看護の質の向上策



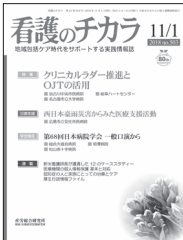
10月1日号
No.501

●業務改善による時間と労力の軽減 ●第68回日本病院学会 一般口演（演題）から 病床管理／職務満足度の比較／救急外来における在宅療養支援 ●島を知る、島から学ぶ～島内唯一の病院—その役割を發揮するため～



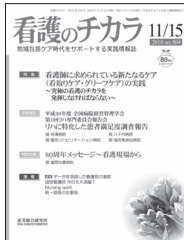
10月15日号
No.502

●入退院支援 3病院の実際 ●拝見 看護のチカラ～社会福祉法人 仁生社 江戸川病院 地域をリードする急性期病院の取り組み 21世紀の医療と介護 ●看護職は介護職の育成をどう支援していくか ●看護師基礎教育を考える会



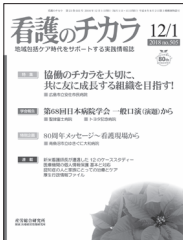
11月1日号
No.503

●クリニカルラダー推進とOJTの活用 ●西日本豪雨災害からみた医療支援活動
災害支援ナースとして～3つの視点で気付きを振り返る ●第68回日本病院学会 一般口演（演題）から コスト請求の簡略化／患者情報収集／院内認定ナース ●がん専門看護師として地域に出て見た看護師の課題 ●看護職にとってなぜ勤務時間インターバル確保が必要か—看護職の夜勤負担に関する調査研究報告会—



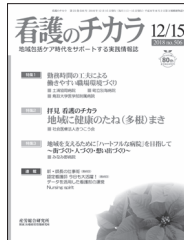
11月15日号
No.504

●看護師に求められている新たなケア（看取りケア・グリーフケア）の実践 ●平成30年度 全国病院経営管理学会 第1回リハ専門委員会報告会 リハに特化した患者満足度調査報告 ●夜勤専従勤務者の疲労感調査および意識調査 ●ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）を目指して



12月1日号
No.505

●地方独立行政法人広島市立病院 機構 広島市立安佐市民病院の看護実践 協働のチカラを大切に、共に成長する組織を目指す！ ●第68回日本病院学会 一般口演（演題）から 超過勤務時間削減／チーム医療研修 ●地域包括ケア時代に向け、セクションを超えた看護の実践 ●地域のコミュニティカフェ見えて歩記



12月15日号
No.506

●勤務時間の工夫による働きやすい職場環境づくり ●拝見 看護のチカラ～社会医療法人きつこう会 地域に健康のたね（多根）まき ●地域を支えるために「ハートフルな病院」を目指して～街づくり・人づくり・想い出づくり～